

第3次名寄市子どもの読書活動推進計画

平成29年3月

名寄市教育委員会

目次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 基本理念	1
2 計画策定の背景	1
3 計画の期間	1
4 計画の対象	1
5 アンケートの実施について	2
第2章 計画の基本的な考え方	3
1 計画の目標	3
2 計画の基本方針	3
3 計画の体系図	4
第3章 子どもの読書活動推進のための取組	5
1 図書館事業	5
2 現状と課題	6
3 読書活動推進に向けた取組	9
基本方針Ⅰ	
家庭・地域における子どもの読書活動の推進	9
基本方針Ⅱ	
市立図書館における子どもの読書活動の推進	10
基本方針Ⅲ	
保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進	12
基本方針Ⅳ	
学校における読書活動の推進	13
資料編	15
「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票A）	16
「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票B）	21
「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票C）	27
「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（施設用）	38
用語説明	40

第1章 計画の策定にあたって

1 基本理念

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。そのためには、市立図書館を中心に家庭・地域・学校などが連携を図りながら読書活動を進めていくことが大切となります。

2 計画策定の背景

平成13年12月	子どもの読書活動の推進に関する法律公布・施行
平成14年 8月	第1次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画策定（国）
平成15年11月	第1次計画「北海道子どもの読書活動推進計画」策定（道）
平成19年 4月	名寄市子どもの読書活動推進計画策定（市）
平成20年 3月	第2次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画策定（国） 第2次計画「北海道子どもの読書活動推進計画」 『次代を担う子どもの心をはぐくむ北の読書プラン』策定（道）
平成24年 4月	第2次名寄市子どもの読書活動推進計画策定（市）
平成25年 3月	第3次計画「北海道子どもの読書活動推進計画」 『生きる力をはぐくむ北の読書プラン』策定（道）
5月	第3次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画策定（国）

平成24年4月、名寄市が第2次名寄市子どもの読書活動推進計画（以下、「第2次計画」という。）を策定してから現在に至るまで、スマホの急速な普及により、読書環境のさらなるデジタル化が目立つようになりました。スマホもパソコンも文字は通常横書きで、生活やビジネスで目にする文書も横書きが主流になっています。電子雑誌の定額制読み放題サービスも拡大していますが、電子書籍の浸透は緩やかなままで、全世代への浸透にはつながっていません。

近年、子どもの「読書離れ」が指摘される中、調べもの手段は、本からインターネットになりつつありますが、情報の真偽をしっかりと確かめられない傾向がうかがえます。

3 計画の期間

この計画の期間は、平成29年度からおおむね5年間とします。

4 計画の対象

この計画の対象となるのは、0歳からおおむね18歳以下の名寄市内の子どもとします。

5 アンケートの実施について

第2次計画からの見直しにあたって、次のとおり「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査を実施しました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査（児童・生徒用）

実施時期	平成28年8月29日から平成28年9月9日まで		
対 象	名寄市内のおおむね18歳以下の児童・生徒		
回 収 率	調査票 A（就学前児童）	55.4%	（配布枚数946、回収枚数524）
	調査票 B（小1～小3）	52.5%	（配布枚数661、回収枚数347）
	調査票 C（小4～高3）	78.8%	（配布枚数2,063、回収枚数1,625）

※アンケート結果は、「資料編」参照

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査（施設用）

実施時期	平成28年7月11日から平成28年7月22日まで		
対 象	名寄市内の幼児施設、小・中・高等学校		
回 収 率	幼児施設	83.3%	（配布枚数12、回収枚数10）
	小・中・高校	100%	（配布枚数14、回収枚数14）

※アンケート結果は、「資料編」参照

第2章 計画の基本的な考え方

1 計画の目標

子どもたちが本と出会い 生きる力を育むための読書活動の推進

2 計画の基本方針

基本方針Ⅰ

家庭・地域における子どもの読書活動の推進

家庭や地域は、子どもが多くの本と出会う最初の場所です。子どもが、自ら本を手取るきっかけをつくるため市立図書館をはじめとした各関係施設・団体が連携し、家庭や地域における読書活動の推進に向けて環境や体制整備を図っていきます。

基本方針Ⅱ

市立図書館における子どもの読書活動の推進

市立図書館は、子どもが気軽に利用でき、たくさんの本と出会う場所です。また、幼稚園や学校をはじめ、子どもが集う施設の読書活動を支援していく役割を担っています。子どもの読書活動を推進していくため、市立図書館がその中心的な役割を果たしていきます。

基本方針Ⅲ

保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進

保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設は、幼児期に人間形成の基礎を養うとても大切な場所です。幼いころの読書体験は、子どもに感動を与え、将来にわたる読書活動の源となります。保護者に対しても日々の関わりの中で読み聞かせの大切さを伝える役割を担っています。

基本方針Ⅳ

学校における読書活動の推進

学校は、子どもにとってさまざまな知識を学ぶ場であるとともに、集団生活を通して倫理観や他人への理解力を養う大事な人間形成の場でもあります。学校図書館の充実により、この時期に読書習慣を身につけ、「生きる力」を育む役割を担っています。

3 計画の体系図

基本方針		施策の方向		具体的事業			
I	家庭・地域における子どもの読書活動の推進	1	家庭での読み聞かせや、親子で読書を楽しむ環境づくりへの取組	①	「ベンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催		
				②	おすすめ本リストの提供		
				③	図書館ホームページによる情報の発信		
				④	読み聞かせ連絡会議の開催		
		2	地域活動参加への取組	①	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催		
				②	自動車文庫「やまゆり号」の巡回		
		3	子どもや保護者が集う施設での読書活動の推進・読書環境の推進	①	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催		
				②	各施設への配本		
				③	各施設への団体貸出		
II	市立図書館における子どもの読書活動の推進	1	子どもが利用しやすい市立図書館の環境づくり	①	レファレンスサービスの充実		
				②	おすすめ本の展示		
		2	読み聞かせなど各種事業の実施・充実	①	「ベンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催		
				②	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催		
				③	こども図書館まつりの開催		
				④	夏・冬休みの工作会の実施		
				⑤	ブックトークの実施		
				⑥	一日司書体験の実施		
				⑦	読み聞かせ連絡会議の開催		
		3	市立図書館資料の充実	①	図書資料の充実		
		4	市立図書館機能の充実	①	職員の資質向上		
				②	レファレンスサービスの充実		
				③	インターネットサービスの充実		
				④	図書館ボランティアとの連携・支援		
				⑤	自動車文庫「やまゆり号」の巡回		
				⑥	各施設への団体貸出		
				⑦	障がい児向けサービスの充実		
		5	啓発・広報事業の推進	①	図書館ホームページによる情報の発信		
				②	図書館だより「ほんとも」の発行		
				③	各種メディアを利用した広報活動		
		6	他の図書館との連携	①	他の図書館との連携		
		III	保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進	1	図書コーナーの充実	①	図書資料の充実
						②	図書館の有効活用
				2	絵本の読み聞かせの充実	①	職員の資質向上
②	読み聞かせ連絡会議の開催						
3	保護者への啓発			①	行事参加への呼びかけ		
4	おすすめ本の紹介や図書貸出の充実			①	おすすめ本の紹介		
				②	図書の貸出		
IV	学校における読書活動の推進			1	児童生徒の読書習慣の確立への取組	①	朝読書の推進
		2	学校図書館の図書資料・設備などの整備・充実	①	北海道立図書館市町村活動支援事業の活用		
				②	図書資料の充実		
		3	学校ボランティアの体制整備・充実	①	読み聞かせ連絡会議の開催		
		4	司書担当教諭と学校司書の連携	①	連携・協力体制の継続		
		5	関係機関などとの連携・協力の取組	①	学校図書館担当者会議の開催		
6	高等学校における学校図書館の活用促進	①	学校図書館の活用促進				

第3章 子どもの読書活動推進のための取組

1 図書館事業

名寄本館

- ・開館日 通常開館 火曜日から金曜日 午前9時30分から午後5時
休日開館 土曜日・日曜日 午前9時30分から午後4時
夜間開館 水曜日・木曜日 午後5時から午後8時（1階のみ開館）
- ・休館日 月曜日、月末日、国民の祝日、年末年始
特別整理日
- ・特別開館 11月3日（文化の日）
- ・通年行事 おはなしクラブ 4～9月毎週金曜日、10～3月第1・3土曜日
幼児・児童対象の絵本の読み聞かせなどを実施
ペンギンクラブ 毎月第1・3木曜日 乳幼児対象の絵本の読み聞かせなどを実施
- ・その他行事 読書や図書館利用を広めるため市民サークルと共に行事を企画しています。
児童図書普及行事（こども図書館まつり 2回実施）
季節毎の児童対象の行事（夏休み・冬休み）
文学講座などの市民講座や講演会、小中学生読書感想文コンクール
1日司書体験（児童対象）、展示会・小イベント・その他

風連分館

- ・開館日 通常開館 月曜日から金曜日 午前9時30分から午後5時
休日開館 土曜日 午前9時30分から午後4時
- ・休館日 日曜日、月末日、国民の祝日、年末年始
特別整理日
- ・特別開館 11月3日（文化の日）
- ・通年行事 おはなしタイム 毎週水曜日 幼児・児童対象の絵本の読み聞かせなどを実施
おはなしポケット 毎月第3金曜日 乳幼児対象の絵本の読み聞かせなどを実施
- ・その他行事 1日司書体験（小学1・2年生対象）
季節毎の児童対象の行事

自動車文庫「やまゆり号」

- ・名寄地区 4～12月運行：月2回 各ステーションを巡回
通年運行：月1回 遠隔地小中学校、保育所などに貸出及び配本
- ・風連地区 通年運行：月1回 各ステーション、遠隔地小学校、幼稚園などに貸出及び配本

図書館利用について

- ・毎年4月に登録・更新手続きが必要。
- ・1人6冊まで2週間の貸出し。ただし、自動車文庫で月1回巡回のステーションは、次の巡回日（約1ヵ月間）まで1人10冊の貸出し。
- ・休館日や閉館時などの返却用に、玄関前に「返本ポスト」を設置。
- ・故意又は過失により本を破損、汚損、紛失などした場合は弁償となります。
- ・利用者カードの再発行は、200円かかります。

図書館で活動する市民サークル

- ・名寄本よみ聞かせ会
毎週火曜日例会 おはなしクラブ、ペンギンクラブなど図書館行事や定期的に学校への読み聞かせなどで活動
- ・名寄声の図書館
毎週火曜日例会 声の図書（読書録音テープ）や広報などの録音テープを作成して視覚障がい者などに貸出をするなどの活動
- ・ラ・ボラ（図書館ボランティア）
毎週金曜日 図書館事業・業務に参加・活動
- ・風連読み聞かせの会
毎週水曜日 おはなしタイムなど風連分館の行事で活動

2 現状と課題

現状

家庭・地域における子どもの読書活動の推進

- ・第2次計画策定後、市立図書館では、平成24年6月に、読み聞かせ連絡会議の発足と「ペンギンセット」の貸出を開始しました。読み聞かせ連絡会議は、読み聞かせに関わる団体・個人の連携を図るものです。「ペンギンセット」は、どのような絵本を選んでよいか悩む保護者向けとして、家庭での読み聞かせのために絵本を6冊セットにした貸出サービスです。また、読み聞かせの定期的な開催や、自動車文庫「やまゆり号」による地域や学校などへの巡回、各施設への配本・団体貸出により読書を楽しむ環境づくりに取り組んできました。

市立図書館における子どもの読書活動の推進

- ・第2次計画策定後、市立図書館では、子どもが気軽に利用できる図書館として、定期的にイベントを開催し、本と出会うきっかけづくりに取り組んできました。しかしながら、従来の広報や地元新聞掲載、ポスター掲示による周知方法では、十分に利用者に周知されていないとの声もあり、今後より工夫が求められる状況にあります。また、平成28年8月に、障がいのある人たちに向けた新たなサービスとして「サピエ」による録音図書の貸出を開始しました。

保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進

- ・第2次計画策定後、保育所・幼稚園・認定こども園などでは、これまで同様に市立図書館の団体貸出や自動車文庫「やまゆり号」を積極的に活用するとともに、読書環境の充実を図ってきました。また市立図書館作成のおすすめ本リストなどを活用し、保護者に対して図書の情報提供をするとともに、読み聞かせの大切さを伝える役割を担ってきました。

学校における読書活動の推進

- ・第2次計画策定後、各学校では、平成24年7月から市立図書館が開始した「学校専用貸出図書」を活用し、読書環境の充実を図ってきました。平成26年6月に「学校図書館法」の改正により、平成27年4月から各学校への学校司書の配置が努力義務化されました。平成28年4月現在、名寄市では小学校8校に対して、5名の学校司書が配置されています。また、定期的な学校図書館担当者会議の開催により、市立図書館と各学校との連携を図ってきました。

家で1カ月に本を1冊も読まなかった割合

	小学生	中学生	高校生
回答者数(人)	717	574	664
月に1冊も読まなかった(人)	93	141	332
割合(%)	13.0	24.6	50.0

蔵書の推移

年度 分類	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23・27年度 比率(%)
0・総記	4,338	4,498	4,493	4,586	4,588	105.76
1・哲学	2,974	3,133	3,316	3,396	3,443	115.77
2・歴史	7,886	8,110	8,420	8,509	8,557	108.51
3・社会科学	14,694	15,542	16,625	16,955	17,299	117.73
4・自然科学	6,012	6,240	6,544	6,727	6,518	108.42
5・技術	7,465	7,797	8,259	8,567	8,556	114.61
6・産業	3,272	3,427	3,607	3,729	3,616	110.51
7・芸術	8,240	8,500	8,873	9,101	9,243	112.17
8・言語	1,140	1,174	1,195	1,230	1,261	110.61
9・文学	44,345	45,890	47,606	48,787	49,912	112.55
R・参考	5,942	6,047	6,187	6,288	6,315	106.28
大活字本	294	370	438	571	583	198.30
児童図書	38,452	40,287	42,453	43,157	43,776	113.85
大型絵本	89	98	100	102	113	126.97
紙芝居	1,613	1,645	1,669	1,711	1,649	102.23
合計	146,756	152,758	159,785	163,416	165,429	112.72

登録者数の推移

年度 区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23・27年度 比率(%)
児童	1,066	1,006	1,022	1,003	946	88.74
一般	2,886	2,806	2,645	2,663	2,534	87.80
計	3,952	3,812	3,667	3,666	3,480	88.06

図書貸出者数の推移

年度 区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23・27年度 比率(%)
児童	7,642	7,635	8,467	7,983	7,356	96.26
一般	25,318	25,501	25,148	23,809	22,719	89.73
計	32,960	33,136	33,615	31,792	30,075	91.25

図書貸出冊数の推移

年度 区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23・27年度 比率(%)
児童	30,849	30,803	34,820	32,925	31,080	100.75
一般	87,587	88,445	87,115	83,951	79,811	91.12
計	118,436	119,248	121,935	116,876	110,891	93.63

課題

第3次計画を策定するにあたって「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査を実施し、その結果から名寄市の保護者と子どもたちの読書に関する基本的姿勢を知ることができました。主なポイントは次のとおりです。

- ・家庭では、約2割の保護者が忙しさを理由に、子どもに対して十分な読み聞かせをできずにいる。
- ・約8割の子どもが本好きであると回答する一方で、家で1カ月に本を1冊も読まなかった割合は、小学生で13%、中学生で24.6%、高校生で50%となっている。また、学年があがるにつれて教科書や雑誌、マンガ以外に本を読まない傾向がある。
- ・調べものの手段は、本からインターネットになりつつあるが、情報の真偽をしっかりと確かめられない傾向がある。
- ・図書館の利用率は、就学前児童で約3割、小学生で約5割、中・高生になると約2割に落ち込み、行事への参加率も低い。

3 読書活動推進に向けた取組

基本方針Ⅰ 家庭・地域における子どもの読書活動の推進

家庭や地域は、子どもが多くの本と出会う最初の場所です。子どもが、自ら本を手取るきっかけをつくるため図書館をはじめとした各関係施設・団体が連携し、家庭や地域における読書活動の推進に向けて環境や体制整備を図っていきます。

施策 の 方向

- 1 家庭での読み聞かせや、親子で読書を楽しむ環境づくりへの取組
- 2 地域活動参加への取組
- 3 子どもや保護者が集う施設での読書活動の推進・読書環境の推進

<Ⅰ-1> 家庭での読み聞かせや、親子で読書を楽しむ環境づくりへの取組

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	「ペンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催	乳幼児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせ・紙芝居実演・手遊びなどを定期的で開催します。
②	おすすめ本リストの提供	乳幼児から小学生まで、それぞれの年齢に応じたおすすめ本のリストを作成し、家庭や地域、学校における子どもの読書活動を推進します。
③	図書館ホームページによる情報の発信	ホームページに新着図書のご案内などの各種情報を積極的に発信するよう努めます。
④	読み聞かせ連絡会議の開催	学校・幼稚園などで読み聞かせのボランティアを行っている団体や保護者の技術向上、情報共有、連携強化を目的とした会議を実施します。

< I - 2 > 地域活動参加への取組

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催	幼児・児童や小学生が絵本や物語などに親しみ、楽しみながら本とふれあうことができるよう図書館職員やボランティアによる読み聞かせを定期的に行います。
②	自動車文庫「やまゆり号」の巡回	地域、学校などへ自動車文庫「やまゆり号」が巡回し、個人・団体へ本の貸出を行います。

< I - 3 > 子どもや保護者が集う施設での読書活動の推進・読書環境の推進

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	おはなしクラブ「おはなしタイム」の開催	再掲（I-2-①）
②	各施設への配本	智恵文保育所、どろんこはうす、子育て支援センター、風連さくら保育園、こども発達支援センター、保健センターなどに配本します。
③	各施設への団体貸出	市内保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校などに通う子どもが自由に読書を楽しみ、本とふれあう機会を増やせるよう、児童図書などの団体貸出を行い、図書館の利用促進に努めます。

基本方針Ⅱ 市立図書館における子どもの読書活動の推進

市立図書館は、子どもが気軽に利用でき、たくさんの本と出会う場所です。また、幼稚園や学校をはじめ、子どもが集う施設の読書活動を支援していく役割を担っています。子どもの読書活動を推進していくため、市立図書館がその中心的な役割を果たしていきます。

施策の方向

- 1 子どもが利用しやすい市立図書館の環境づくり
- 2 読み聞かせなど各種事業の実施・充実
- 3 市立図書館資料の充実
- 4 市立図書館機能の充実
- 5 啓発・広報事業の推進
- 6 他の図書館との連携

< II - 1 > 子どもが利用しやすい市立図書館の環境づくり

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	レファレンスサービスの充実	子どもたちが、気軽に調べものや本について相談できるようレファレンスサービスの充実を図ります。
②	おすすめ本の展示	毎月テーマを変えて、より多くの本に親しむきっかけができるようミニ展示コーナーを充実します。

<Ⅱ-2> 読み聞かせなど各種事業の実施・充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	「ペンギンクラブ」「おはなしポケット」の開催	再掲（Ⅰ-1-①）
②	「おはなしクラブ」「おはなしタイム」の開催	再掲（Ⅰ-2-①）
③	こども図書館まつりの開催	「こども読書週間」（4月27日～5月10日）期間内に、絵本の読み聞かせやストーリーテリング、工作会など、図書館に慣れ親しんでもらうための行事を開催します。
④	夏・冬休みの工作の実施	小学生を対象に、夏・冬休みに手づくりの工作会を実施します。
⑤	ブックトークの実施	図書館職員が、小学生を対象に複数の本を紹介し、読書の楽しさを伝えるとともに、学校図書館にはない本との出会いの場をつくり、読書への関心や興味を高められるよう取組みます。
⑥	一日司書体験の実施	小学生を対象に、司書の仕事を楽しく体験し、利用者とは異なる視点から図書館に親しみ、読書への関心や興味を高められるよう取組みます。
⑦	読み聞かせ連絡会議の開催	再掲（Ⅰ-1-④）

<Ⅱ-3> 市立図書館資料の充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	図書資料の充実	子どもたちの多様な読書ニーズに応えられるよう、絵本・児童書・紙芝居・点字図書など幅広い分野から魅力ある図書資料の収集に努めます。

<Ⅱ-4> 市立図書館機能の充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	職員の資質向上	北海道立図書館が開催する研修会などに積極的に参加し、図書館職員の資質を向上し利用者サービスの向上に努めます。
②	レファレンスサービスの充実	再掲（Ⅱ-1-①）
③	インターネットサービスの充実	インターネットによる蔵書検索や予約システムの利用を促進するよう努めます。
④	図書館ボランティアとの連携・支援	子どもの読書活動に関わる図書館・学校図書館ボランティアを対象に、読み聞かせなど専門的知識や技術を学ぶために講座を開催し、一人ひとりのスキルアップとボランティア間の交流を推進します。
⑤	自動車文庫「やまゆり号」の巡回	再掲（Ⅰ-2-②）
⑥	各施設への団体貸出	再掲（Ⅰ-3-③）

No.	具体的事業	事業の取組内容
⑦	障がい児向けサービスの充実	障がいのある子どもの読書活動の推進のため、宅配サービスの実施や障がいの内容、発達段階に応じた図書資料の充実に努めます。

<Ⅱ-5> 啓発・広報事業の推進

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	図書館ホームページによる情報の発信	再掲（Ⅰ-1-③）
②	図書館だより「ほんとも」の発行	読書への興味や関心を高めるため、図書館だより「ほんとも」を発行します。
③	各種メディアを利用した広報活動	読書活動の推進に関する情報や、各種行事の開催など、広報誌や地元新聞などを活用した啓発・広報活動に努めます。

<Ⅱ-6> 他の図書館との連携

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	他の図書館との連携	北海道立図書館や名寄市立大学図書館をはじめとする他の図書館と連携し、相互貸借による多様な図書の貸出などの取組を推進します。

基本方針Ⅲ 保育所・幼稚園・認定こども園などの幼児施設における読書活動の推進

保育所や幼稚園、認定こども園などの幼児施設は、幼児期に人間形成の基礎を養うとても大切な場所です。幼いころの読書体験は、子どもに感動を与え、将来にわたる読書活動の源となります。保護者に対しても日々の関わりの中で読み聞かせの大切さを伝える役割を担っています。

施策の方向

- 1 図書コーナーの充実
- 2 絵本の読み聞かせの充実
- 3 保護者への啓発
- 4 おすすめ本の紹介や図書貸出の充実

<Ⅲ-1> 図書コーナーの充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	図書資料の充実	子どもたちの多様な読書ニーズに応えられるよう、絵本・児童書・紙芝居など幅広い分野から魅力ある図書資料の収集に努めます。
②	図書館の有効活用	図書館の団体貸出や自動車文庫「やまゆり号」を積極的に活用します。

<Ⅲ-2> 絵本の読み聞かせの充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	職員の資質向上	各専門研修を活用して、幼稚園教諭・保育士の読み聞かせ技術の向上に努めます。
②	読み聞かせ連絡会議の開催	再掲（Ⅰ-1-④）

<Ⅲ-3> 保護者への啓発

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	行事参加への呼びかけ	保護者に読み聞かせの大切さを伝えるため、行事への参加を呼び掛け、子どもと一緒に読み聞かせを聞いてもらう取組を行います。

<Ⅲ-4> おすすめ本の紹介や図書貸出の充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	おすすめ本の紹介	図書館作成のおすすめリストなどを活用し、保護者へ図書に関する情報を提供できるよう努めます。
②	図書の貸出	家庭での読み聞かせや読書を推進するため、図書の貸出しを行います。

基本方針Ⅳ 学校における読書活動の推進

学校は、子どもにとってさまざまな知識を学ぶ場であるとともに、集団生活を通して倫理観や他人への理解力を養う大事な人間形成の場でもあります。学校図書館の充実により、この時期に読書習慣を身につけ、「生きる力」を育む役割を担っています。

施 策 の 方 向

- 1 児童生徒の読書習慣の確立への取組
- 2 学校図書館の図書資料・設備などの整備・充実
- 3 学校ボランティアの体制整備・充実
- 4 司書担当教諭と学校司書の連携
- 5 関係機関などとの連携・協力の取組
- 6 高等学校における学校図書館の活用促進

<Ⅳ-1> 児童生徒の読書習慣の確立への取組

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	朝読書の推進	子どもの望ましい読書習慣の定着に向け、各学校で取組んでいる朝読書を支援するため、図書館から学校へ団体貸出を行います。

<Ⅳ-2> 学校図書館の図書資料・設備などの整備・充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	北海道立図書館市町村活動支援事業の活用	学校図書の大量借り受けや学校図書館の運営相談などの支援事業を活用します。
②	図書資料の充実	国が定める学校図書の標準冊数を目標に、計画的に図書資料の充実に努めます。

<Ⅳ-3> 学校ボランティアの体制整備・充実

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	読み聞かせ連絡会議の開催	再掲（Ⅰ-1-④）

<Ⅳ-4> 司書担当教諭と学校司書の連携

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	連携・協力体制の充実	読書活動の推進を学校全体で取組んでいくため、学校図書館司書教諭や学校司書と他教職員との連携・協力体制を充実していきます。

<Ⅳ-5> 関係機関などとの連携・協力の取組

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	学校図書館担当者会議の開催	図書館と各学校の連携を目的に開催します。

<Ⅳ-6> 高等学校における学校図書館の活用促進

具体的な取組

No.	具体的事業	事業の取組内容
①	学校図書館の活用促進	生徒に読書の大切さを伝え、読書や学校図書館の利用を促します。

資料編

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票 A）

問1 回収率

施設名	配布枚数	回収枚数	回収率
合計	946	524	55.4

問2 年齢比

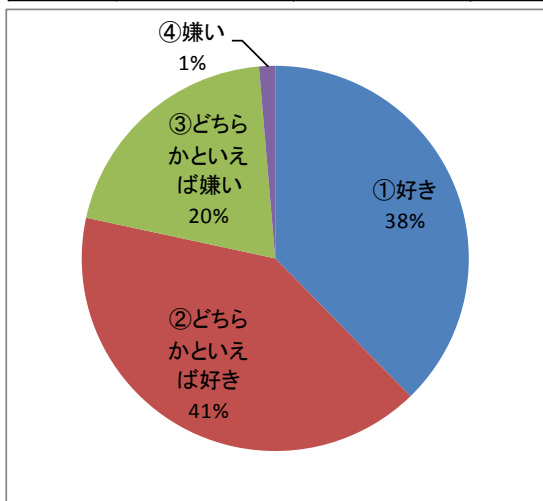
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
人数	44	49	73	92	117	102	38	515
比率	8.5	9.5	14.2	17.9	22.7	19.8	7.4	100.0

問3 男女比

	男	女	合計
人数	274	243	517
比率	53.0	47.0	100.0

問4 あなた（保護者の方）は、本を読むのが好きですか。

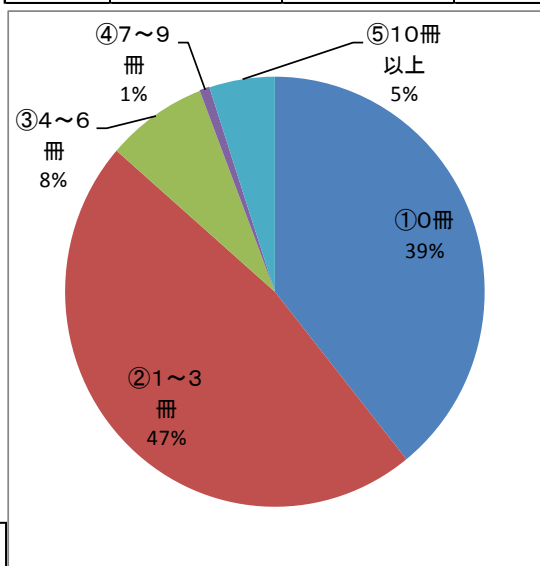
	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえば嫌い	④嫌い	合計
人数	195	211	105	7	518
比率	37.6	40.7	20.3	1.4	100.0



・保護者の約8割が、本を「好き」または「どちらかといえば好き」と回答しました。

問5 あなた（保護者）は、1カ月にどのくらい本を読みますか（まんが、雑誌を除く）

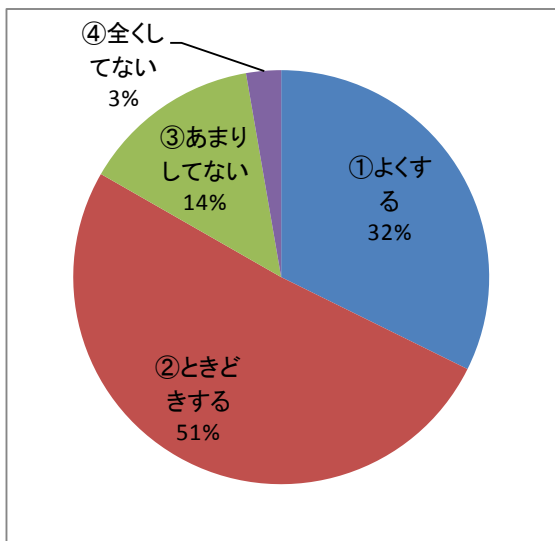
	①0冊	②1～3冊	③4～6冊	④7～9冊	⑤10冊以上	合計
人数	201	242	40	4	26	513
比率	39.2	47.2	7.8	0.8	5.1	100.0



・保護者の不読率（一か月に一冊も本を読まなかった割合）は、約4割。

問6 あなた（保護者）は、家でお子さんに読み聞かせをしていますか

	①よくする	②ときどきする	③あまりしてない	④全くしてない	合計
人数	166	262	72	14	514
比率	32.3	51.0	14.0	2.7	100.0

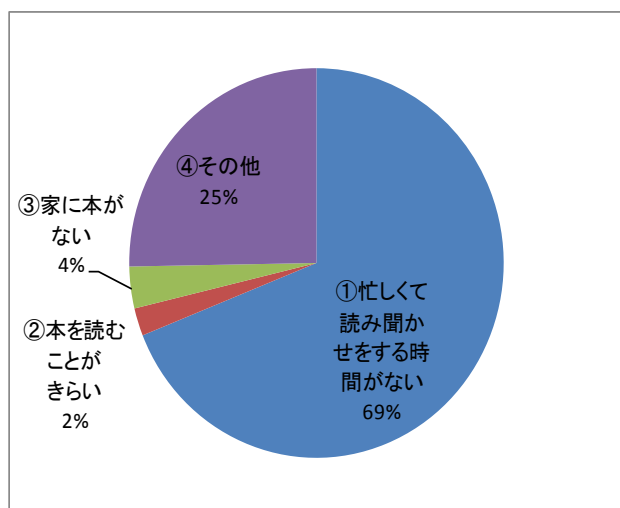


・ 8割超の保護者が、読み聞かせを行うと回答する一方で、約3%の保護者が全くしないと回答しました。

問7 あなた（保護者の方）が家で読み聞かせをしていない理由は何ですか。

（問6で③または④と回答した方のみ）

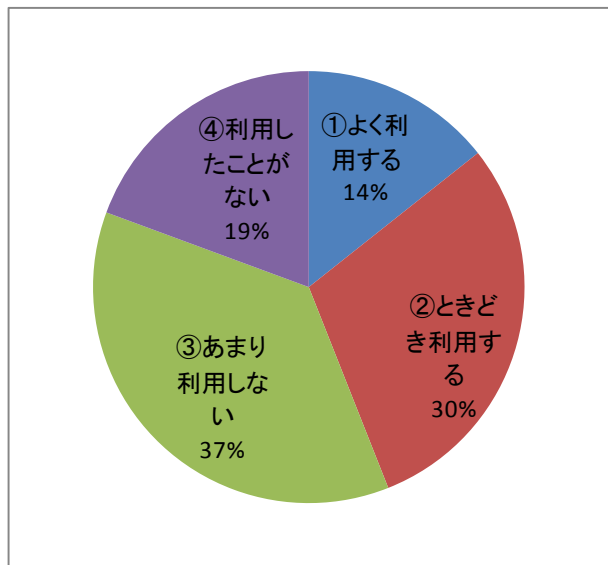
	①忙しくて読み聞かせをする時間がない	②本を読むことがきらい	③家に本がない	④その他	合計
人数	60	2	3	22	87
比率	69.0	2.3	3.4	25.3	100.0



・ 自宅で保護者が読み聞かせを行わない理由は、「忙しくて読み聞かせをする時間がない」が約7割。

問8 あなた（保護者の方）は、図書館をどのくらい利用していますか。

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	74	153	189	100	516
比率	14.3	29.7	36.6	19.4	100.0

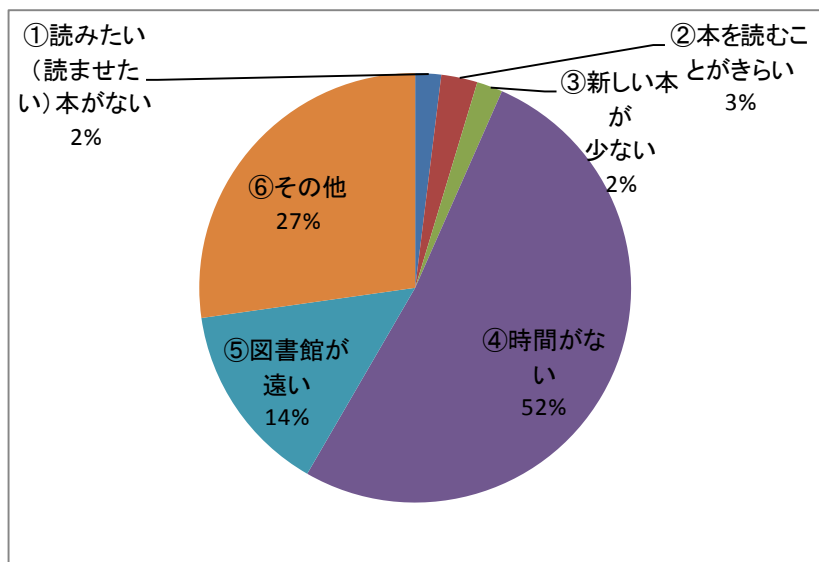


・保護者の図書館利用率は、半分以上となっており、一方で「利用したことがない」が約2割。

問9 あなた（保護者の方）が図書館を利用しない理由は何ですか。

（問8で③または④と回答した方のみ）

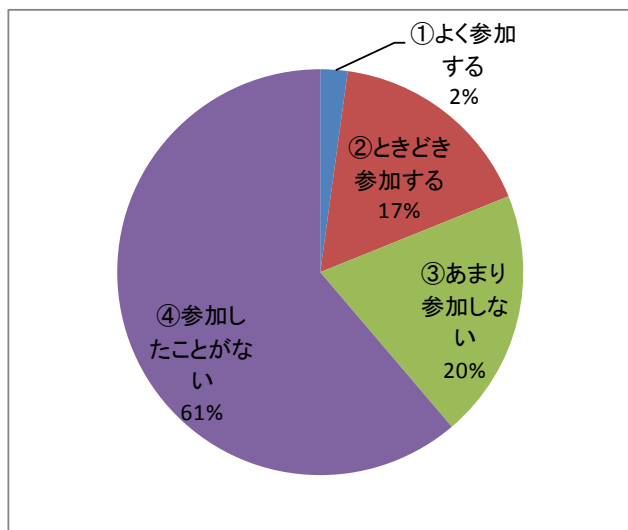
	①読みたい(読ませたい)本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④時間がない	⑤図書館が遠い	⑥その他	合計
人数	5	7	5	133	37	70	257
比率	1.9	2.7	1.9	51.8	14.4	27.2	100.0



・保護者が図書館を利用しない理由は、「時間がない」が半数を超え、次いで「図書館が遠い」も1割強。

問 10 あなた（保護者の方）は、お子さんと一緒に図書館行事に参加したことがありますか。

	①よく参加する	②ときどき参加する	③あまり参加しない	④参加したことがない	合計
人数	11	85	101	311	508
比率	2.2	16.7	19.9	61.2	100.0

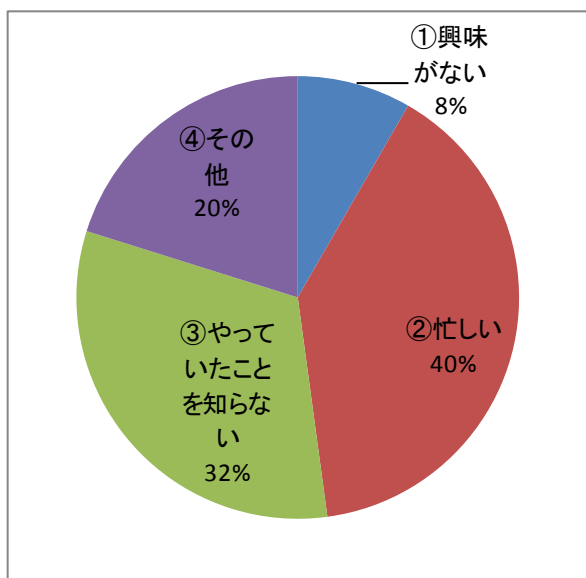


・親子での図書館行事参加率は、2割以下となっており、まったく参加したことの親子が約6割。

問 11 あなた（保護者の方）が図書館行事に参加しない理由は何ですか。

（問 10 で③または④と回答した方のみ）

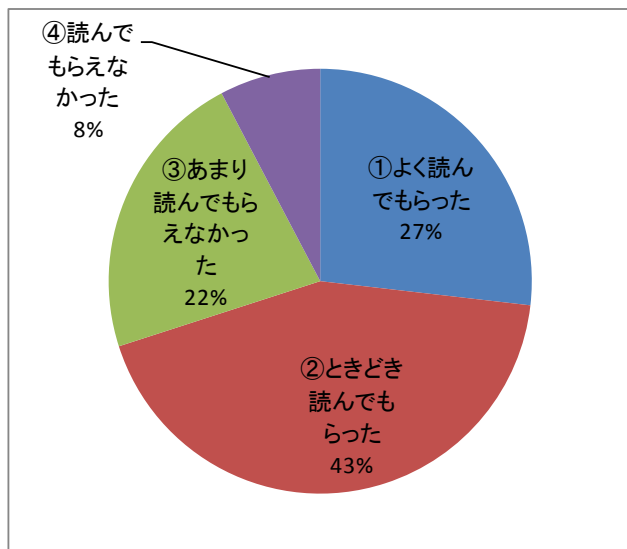
	①興味がない	②忙しい	③やっていたことを知らない	④その他	合計
人数	33	157	127	80	397
比率	8.3	39.5	32.0	20.2	100.0



・図書館行事に参加しない理由は、「忙しい」が約4割、次いで「やっていたことを知らない」が3割超。

問 12 あなた（保護者の方）は、子どものころ家族や身近な方から本を読んでもらいましたか。

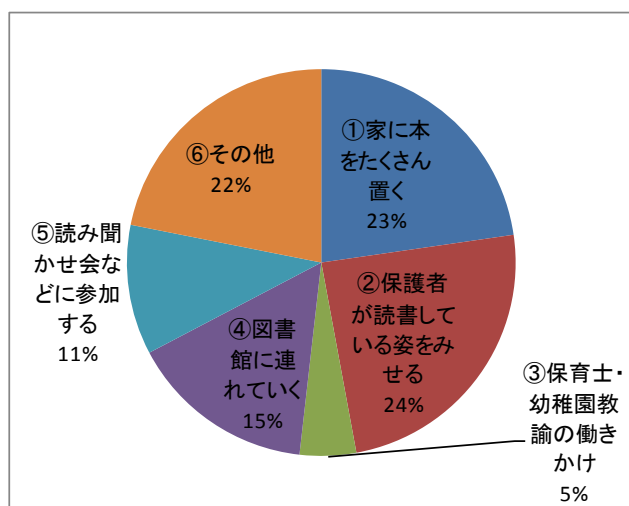
	①よく読んでもらった	②ときどき読んでもらった	③あまり読んでもらえなかった	④読んでもらえなかった	合計
人数	136	219	113	39	507
比率	26.8	43.2	22.3	7.7	100.0



・保護者が子どものころに家族や身近な方から読み聞かせをしてもらった経験がある割合は、約7割。

問 13 あなた（保護者の方）は、子どもの読書活動を進めるために最も必要なことは何だと思いますか。

	①家に本をたくさん置く	②保護者が読書している姿をみせる	③保育士・幼稚園教諭の働きかけ	④図書館に連れていく	⑤読み聞かせ会などに参加する	⑥その他	合計
人数	82	88	17	56	39	79	361
比率	22.7	24.4	4.7	15.5	10.8	21.9	100.0



・保護者の方が子どもの読書活動を進めるために最も必要と思うことは、「保護者が読書をしている姿をみせる」ことが 24%と最も多く、次いで「家に本をたくさん置く」が 23%という回答となりました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票 B）

問1 回収率

施設名	配布枚数	回収枚数	回収率
合計	661	347	52.5

問2 学年比

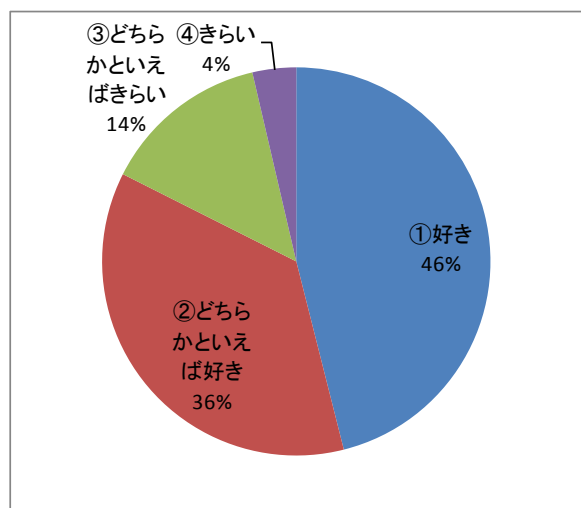
	①小1	②小2	③小3	合計
人数	125	123	86	334
比率	37.4	36.8	25.7	100.0

問3 男女比

	①男	②女	合計
人数	165	168	333
比率	49.5	50.5	100.0

問4 あなたは本を読むことが好きですか。

	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえば嫌い	④嫌い	合計
人数	152	120	46	12	330
比率	46.1	36.4	13.9	3.6	100.0



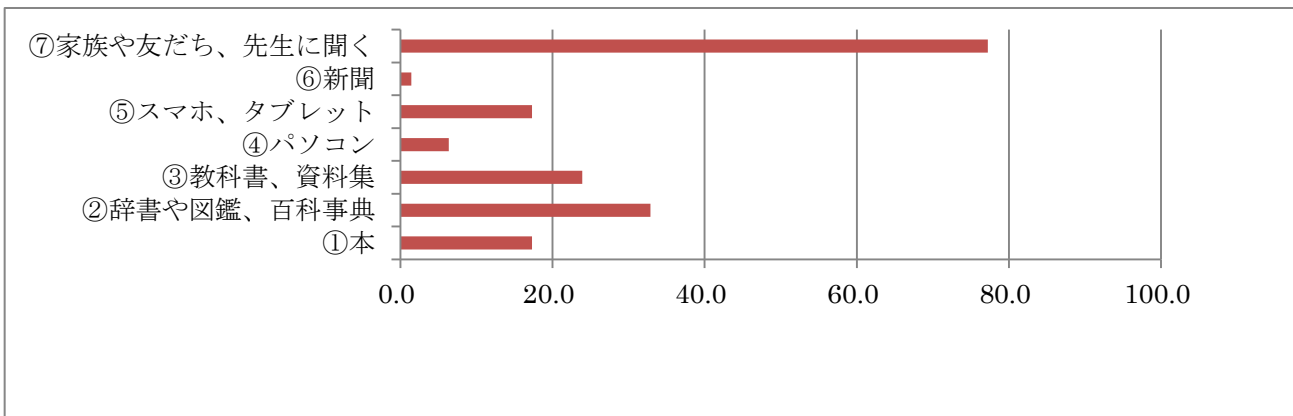
・回答者の約8割が、本を「好き」または「どちらかといえば好き」と回答しました。

問5 あなたは1カ月に、家で本を何冊くらい読みますか。（教科書や学習参考書、まんが、雑誌を除く）

回答数	330
合計冊数	1457
平均冊数	4.4

問6 あなたはわからないことを調べる時、何で調べますか。(複数回答)

	①本	②辞書や 図鑑、百科 事典	③教科書、 資料集	④パソコン	⑤スマホ、 タブレット	⑥新聞	⑦家族や 友だち、先 生に聞く	⑧その他
人数	60	114	83	22	60	5	268	2
比率	17.3	32.9	23.9	6.3	17.3	1.4	77.2	0.6

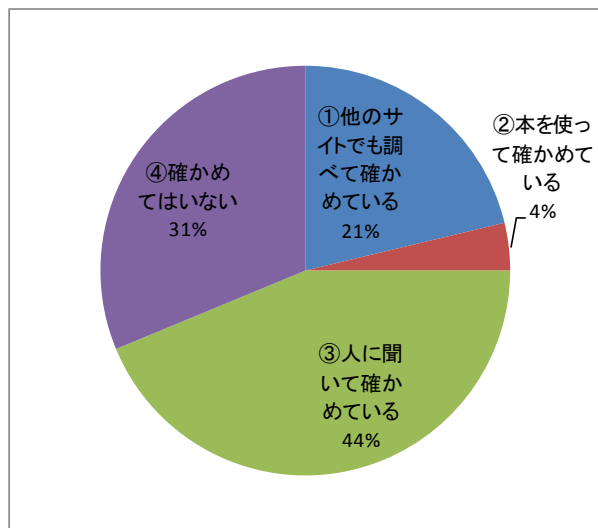


・回答者の約8割が、「家族や友だち、先生に聞く」と回答しました。

問7 あなたはパソコンやスマホで調べた内容が正しいかどうか確かめていますか。

(問6で④または⑤と回答した方のみ)

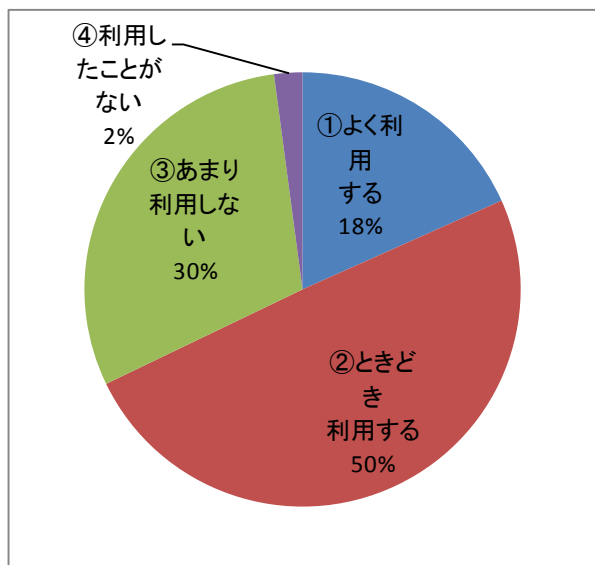
	①他のサイト でも調べて確 かめている	②本を使っ て確かめて いる	③人に聞い て確かめて いる	④確かめて はいない	合計
人数	17	3	35	25	80
比率	21.3	3.8	43.8	31.3	100.0



・回答者の4割超が、「人に聞いて確かめている」と回答し、次いで約3割が「確かめてはいない」と回答しました。

問8 あなたは学校図書館をどのくらい利用していますか。

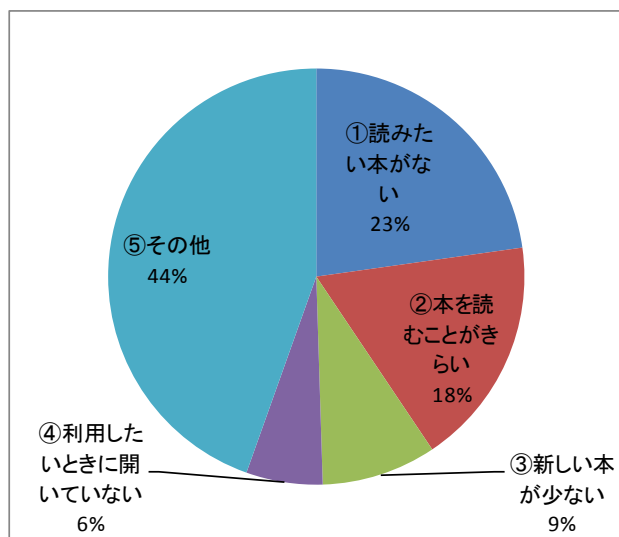
	①よく利用 する	②ときどき 利用する	③あまり 利用しない	④利用した ことがない	合計
人数	61	165	100	7	333
比率	18.3	49.5	30.0	2.1	100.0



・回答者の7割弱が、「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答する一方で、約2%が「利用したことがない」と回答しました。

問9 あなたが学校の図書館を利用しない理由は何ですか。

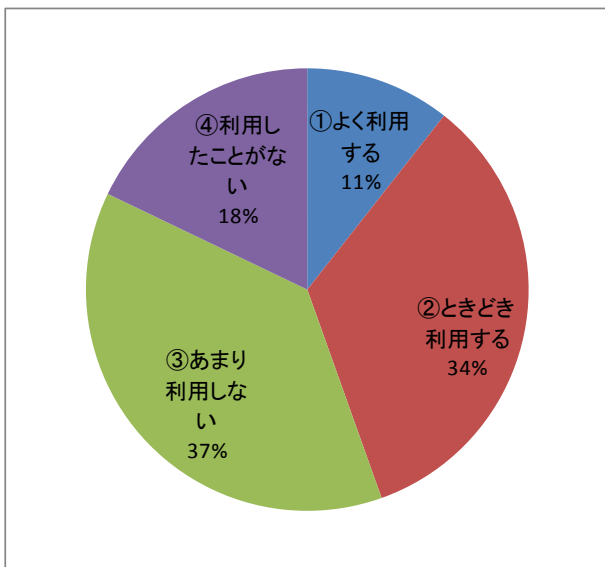
	①読みたい 本がない	②本を読む ことがきらい	③新しい本 が少ない	④利用した いときに開 いていない	⑤その他	合計
人数	23	18	9	6	45	101
比率	22.8	17.8	8.9	5.9	44.6	100.0



・回答者の2割強が「読みたい本がない」と回答する一方で、「その他」が半数近くとなりました。

問 10 あなたは市立図書館をどのくらい利用していますか。

	①よく利用 する	②ときどき 利用する	③あまり 利用しない	④利用した ことがない	合計
人数	35	112	124	59	330
比率	10.6	33.9	37.6	17.9	100.0

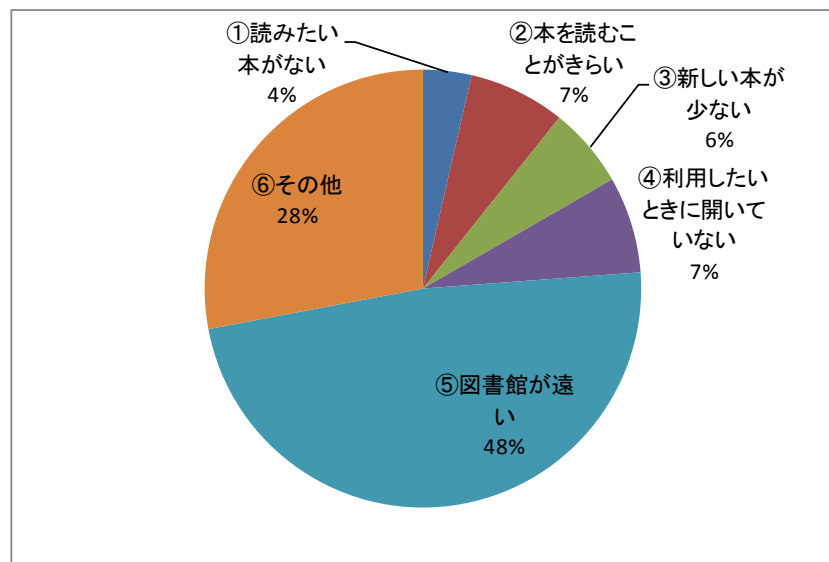


・回答者の半数近くが、「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答する一方で、2割弱が「利用したことがない」と回答しました。

問 11 あなたが市立図書館を利用しない理由は何ですか。

(問 10 で③または④と回答した方のみ)

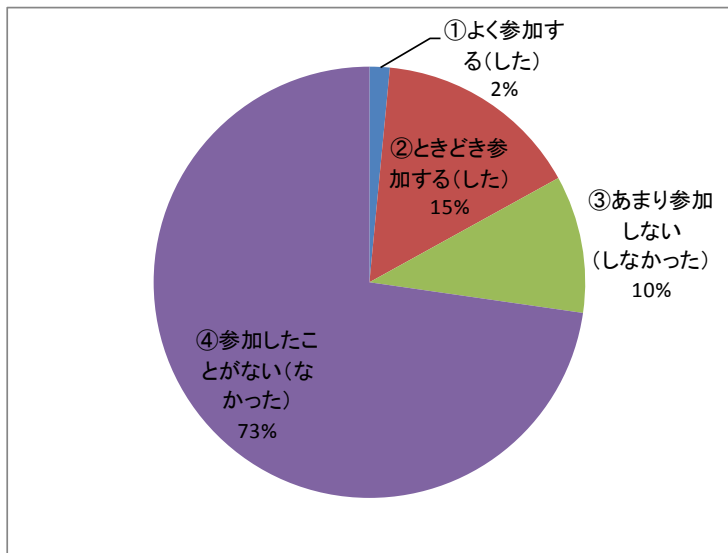
	①読みたい 本がない	②本を読む ことがきらい	③新しい本 が少ない	④利用した いときに開 いていない	⑤図書館が 遠い	⑥その他	合計
人数	6	12	10	12	81	47	168
比率	3.6	7.1	6.0	7.1	48.2	28.0	100.0



・回答者の半数近くが、市立図書館を利用しない理由として「図書館が遠い」と回答しました。

問 12 あなたは図書館行事に参加したことがありますか。

	①よく参加する(した)	②ときどき参加する(した)	③あまり参加しない(しなかった)	④参加したことがない(なかった)	合計
人数	5	51	34	240	330
比率	1.5	15.5	10.3	72.7	100.0

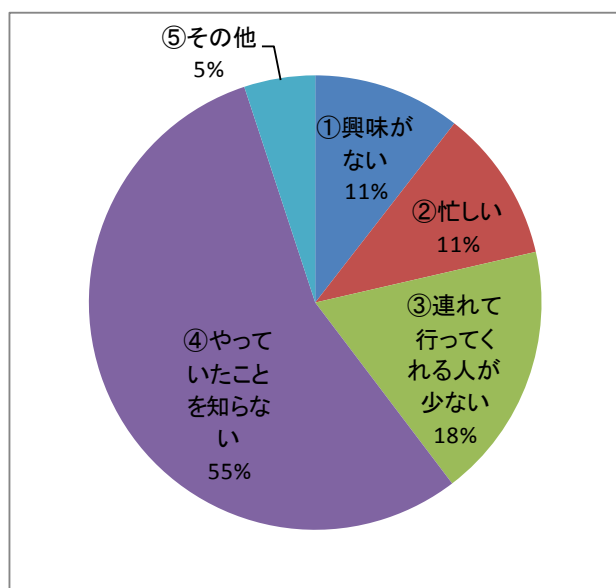


・回答者の約7割が、図書館行事に「参加したことがない」と回答しました。

問 13 あなたが図書館行事に参加しない理由は何ですか。

(問 12 で③または④と回答した方のみ)

	①興味がない	②忙しい	③連れて行ってくれる人が少ない	④やっていたことを知らない	⑤その他	合計
人数	27	28	47	142	13	257
比率	10.5	10.9	18.3	55.3	5.1	100.0



・回答者の半数以上が「やっていたことを知らない」という、図書館の周知不足または周知方法の工夫を検討させられる結果となりました。

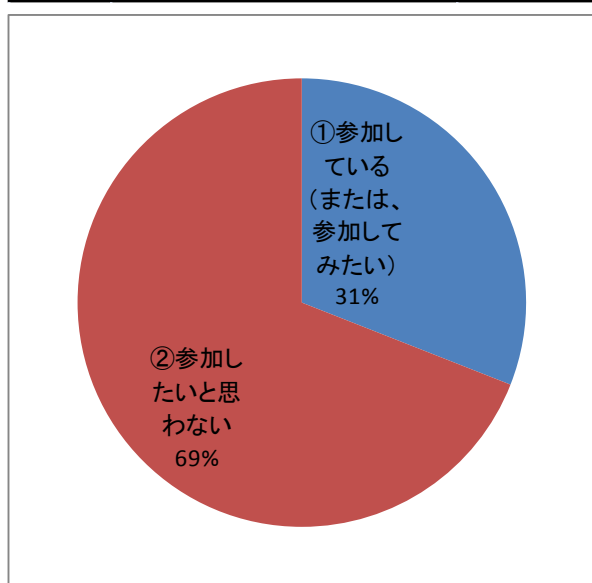
問 14 昨日、あなたは次のことをするのにどのくらい時間を使いましたか。

	①0分	②15分以内	③30分以内	④1時間以内	⑤2時間以内	⑥3時間以内	⑦それ以上
家で勉強をした	5.7	26.6	45.6	19.6	2.4	0.0	0.0
塾やおけいこ事に行った	61.8	0.9	8.8	15.5	10.3	2.4	0.3
本・雑誌・新聞を読んだ	41.2	32.3	20.1	4.9	0.9	0.3	0.3
テレビ・DVDを見た	4.2	4.5	16.2	36.2	32.6	4.5	1.8
お手伝いをした	37.6	43.4	15.6	2.4	0.6	0.3	0.0
外で遊んだりスポーツをした	20.7	10.8	13.8	20.4	21.9	9.3	3.0
音楽を聴いた	72.2	17.4	6.4	3.1	0.3	0.6	0.0
スマホやPC、ゲームをした	41.0	12.7	17.5	17.5	7.2	2.7	1.5

・9割を超える小学生が「家で勉強をした」。約4割が「塾やおけいこ事に行った」。約6割が「本・雑誌・新聞を読んだ」。1時間以上「テレビ・DVDを見た」割合が約4割。6割が「お手伝いをした」。8割が「外で遊んだりスポーツをした」。約3割が「音楽を聴いた」。1時間以上「スマホやPC、ゲームをした」割合が1割超となっている。

問 15 あなた（保護者の方）は、お子さんが通っている学校の、本の読み聞かせに参加されていますか。または、参加してみたいと思いますか。

	①参加している (または、参加してみたい)	②参加したいと思わない	合計
人数	100	223	323
比率	31.0	69.0	100.0

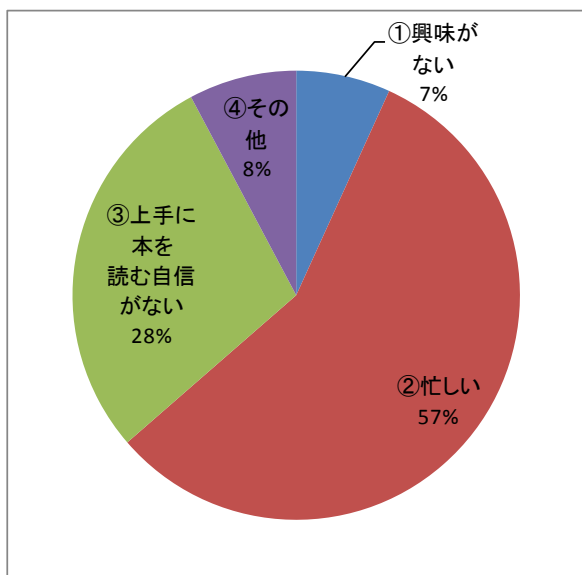


・回答者の約3割が「参加している。または参加してみたい」と回答しました。

問 16 あなた（保護者の方）が本の読み聞かせに参加したいと思わない理由は何ですか。

（問 15 で②に丸をつけた方のみ）

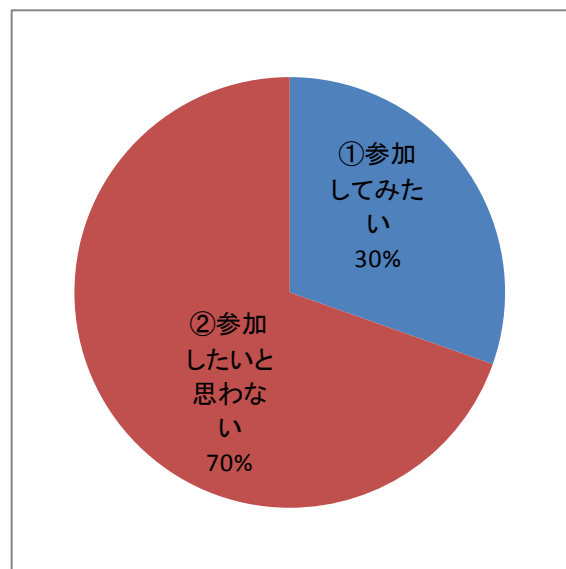
	①興味がない	②忙しい	③上手に本を読む自信がない	④その他	合計
人数	14	117	59	16	206
比率	6.8	56.8	28.6	7.8	100.0



・回答者の6割弱が「忙しい」と回答し、次いで3割弱が「上手に本を読む自信がない」と回答しました。

問 17 あなた（保護者の方）は本の読み聞かせ講習会があれば参加してみたいと思いますか。

	①参加してみたい	②参加したいと思わない	合計
人数	97	222	319
比率	30.4	69.6	100.0



・回答者の3割が「参加してみたい」と回答しました。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（調査票 C）

問1 回収率

区分	配布枚数	回収枚数	回収率
小学校	669	387	57.8
中学校	678	574	84.7
高等学校	716	664	92.7
合計	2,063	1,625	78.8

問2 学年比

	①小4	②小5	③小6	④中1	⑤中2	⑥中3	⑦高1	⑧高2	⑨高3	合計
人数	155	108	116	189	197	193	180	230	246	1614
比率	9.6	6.7	7.2	11.7	12.2	12.0	11.2	14.3	15.2	100.0

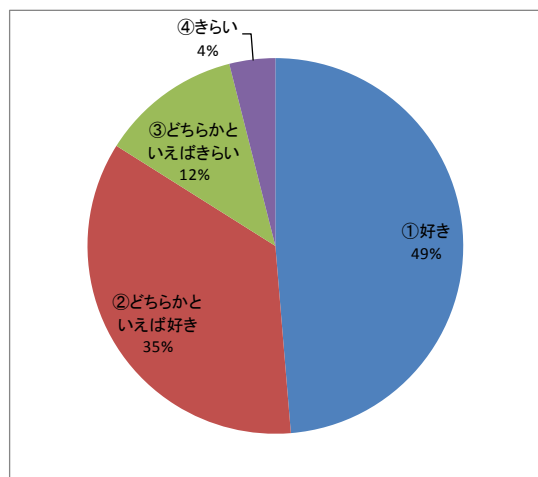
問3 男女比

	①男	②女	合計
人数	805	807	1612
比率	49.9	50.1	100.0

問4 あなたは本を読むことが好きですか。

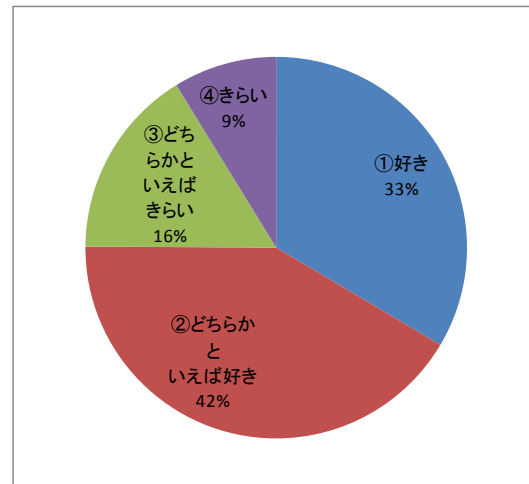
小学生

	①好き	②どちらかといえは好き	③どちらかといえはきらい	④きらい	合計
人数	185	134	46	15	380
比率	48.7	35.3	12.1	3.9	100.0



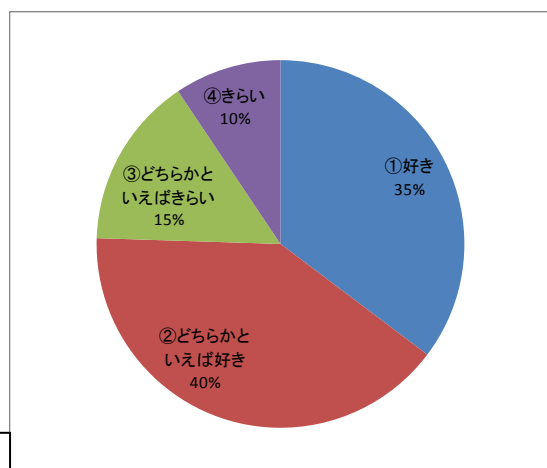
中学生

	①好き	②どちらかといえは好き	③どちらかといえはきらい	④きらい	合計
人数	191	237	92	50	570
比率	33.5	41.6	16.1	8.8	100.0



高校生

	①好き	②どちらかといえは好き	③どちらかといえはきらい	④きらい	合計
人数	229	261	98	61	649
比率	35.3	40.2	15.1	9.4	100.0



・本を好きかどうかの割合は、小学生の半数近くが「好き」と回答する一方で、中学生、高校生は3割超に止まる回答となりました。

問5 あなたは1カ月に、家で本を何冊くらい読みますか。(教科書や学習参考書、まんが、雑誌をのぞく)

小学生

回答数	377
合計冊数	2225
平均冊数	5.9

中学生

回答数	567
合計冊数	1803
平均冊数	3.2

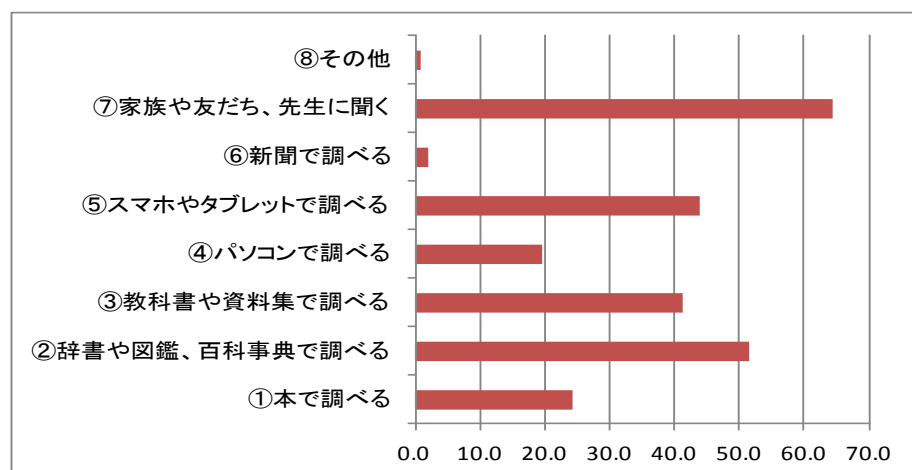
高校生

回答数	649
合計冊数	995
平均冊数	1.5

問6 あなたはわからないことを調べるとき、何で調べますか。(複数回答)

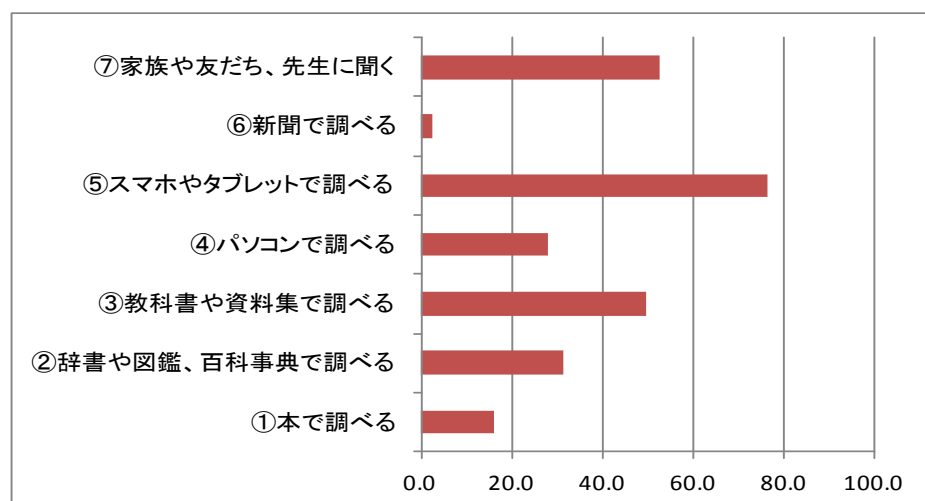
小学生

	①本で調べる	②辞書や図鑑、百科事典で調べる	③教科書や資料集で調べる	④パソコンで調べる	⑤スマホやタブレットで調べる	⑥新聞で調べる	⑦家族や友だち、先生に聞く	⑧その他
人数	94	199	160	76	170	7	249	3
比率	24.3	51.4	41.3	19.6	43.9	1.8	64.3	0.8



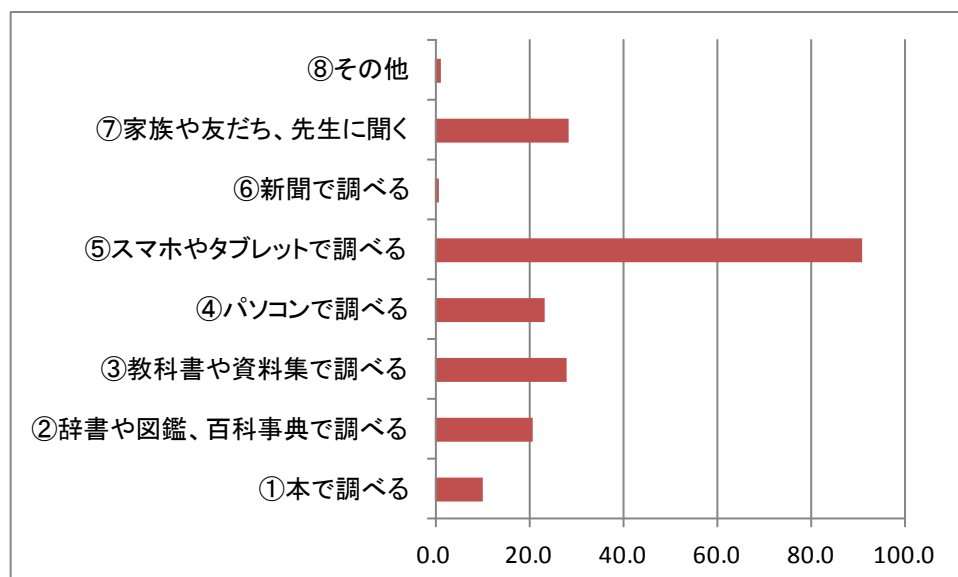
中学生

	①本で調べる	②辞書や図鑑、百科事典で調べる	③教科書や資料集で調べる	④パソコンで調べる	⑤スマホやタブレットで調べる	⑥新聞で調べる	⑦家族や友だち、先生に聞く	⑧その他
人数	91	179	285	161	439	13	301	5
比率	15.9	31.2	49.7	28.0	76.5	2.3	52.4	0.9



高校生

	①本で調べる	②辞書や図鑑、百科事典で調べる	③教科書や資料集で調べる	④パソコンで調べる	⑤スマホやタブレットで調べる	⑥新聞で調べる	⑦家族や友だち、先生に聞く	⑧その他
人数	66	138	185	153	604	4	187	8
比率	9.9	20.8	27.9	23.0	91.0	0.6	28.2	1.2



・全体としてみると「家族や友だち、先生に聞く」のが共通して多い。小学校では最も多い回答であり、中・高校生でも1位と差はあるが2位となっている。中・高校生の1位は「スマホやタブレットで調べる」となっている。特に高校生は9割の生徒がわからないことを調べる手段として活用している。

・これらの結果は、2016年版読書調査の結果と同じ傾向となっている。同調査の調査部長 磯部延之氏は「スマホやタブレットが体の一部となっている子どもたちにとって『図書館へ足を運び、適切な本を探し、読んで確かめる』という手段が面倒と受け止められている可能性がある」と分析している。

・最近の状況として、一部の高校ではスマホやタブレットの持ち込みを認めたり、授業に活用したりしている学校もあり、高校生にとってはすでに必需品ともいえそうである。

問7 あなたはパソコンやスマホで調べた内容が正しいかどうか確かめていますか。

(問6で④または⑤と回答した方のみ)

小学生

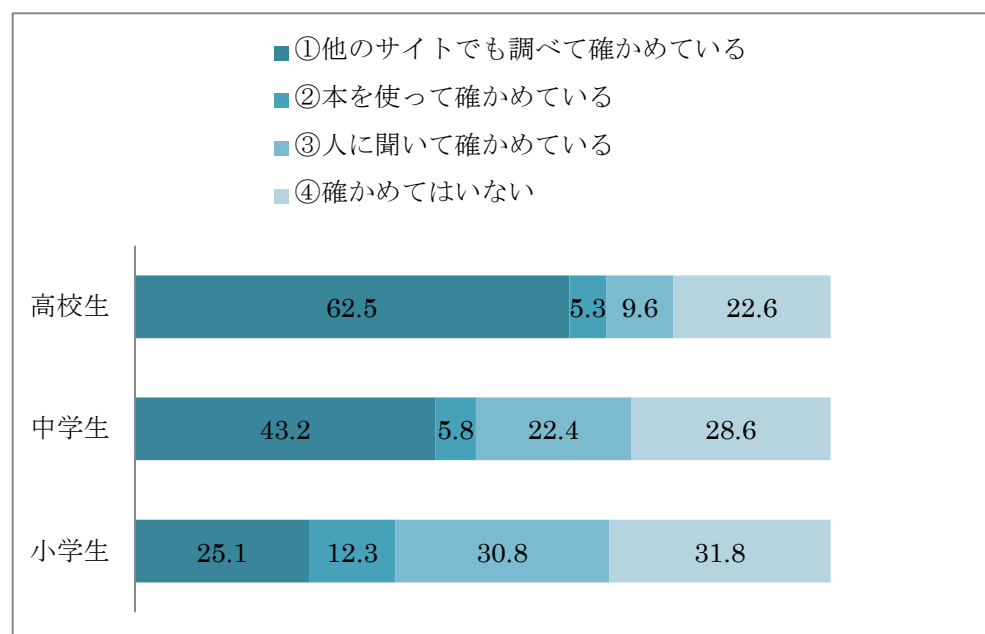
	①他のサイトでも調べて確かめている	②本を使って確かめている	③人に聞いて確かめている	④確かめてはいない	合計
人数	49	24	60	62	195
比率	25.1	12.3	30.8	31.8	100.0

中学生

	①他のサイトでも調べて確かめている	②本を使って確かめている	③人に聞いて確かめている	④確かめてはいない	合計
人数	195	26	101	129	451
比率	43.2	5.8	22.4	28.6	100.0

高校生

	①他のサイトでも調べて確かめている	②本を使って確かめている	③人に聞いて確かめている	④確かめてはいない	合計
人数	376	32	58	136	602
比率	62.5	5.3	9.6	22.6	100.0



・「パソコンで調べる」と「スマホやタブレットで調べる」を選んだ児童・生徒に対して、調べた内容が正しいかどうか確かめているか聞いたところ、小・中・高校いずれも7割前後が調べていると回答している。逆に言えば、3割は情報の裏付けをせずに、そのまま鵜呑みにしている状況が浮かび上がる。

・高校生の場合、6割がネット上だけで完結している。ネット上の情報は、辞書や百科事典と比べて新しい情報が掲載されるケースがある半面、真偽のはっきりしない情報も少なくない。間違った内容のまま拡散している可能性もあるためネット以外の情報源でも裏を取ることが望ましいと思われる。

問8 あなたは学校の図書館をどのくらい利用していますか。

小学生

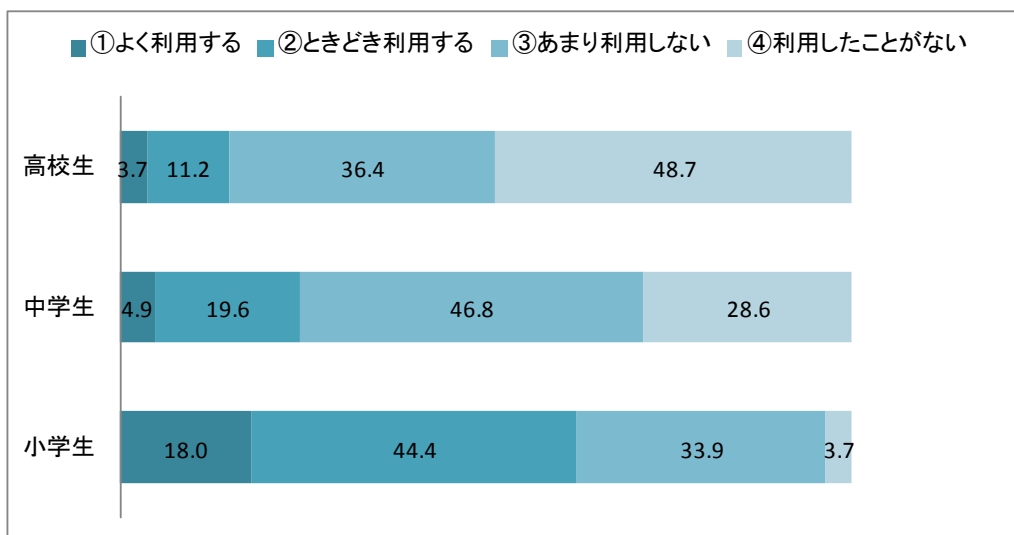
	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	68	168	128	14	378
比率	18.0	44.4	33.9	3.7	100.0

中学生

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	28	112	267	163	570
比率	4.9	19.6	46.8	28.6	100.0

高校生

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	24	73	236	316	649
比率	3.7	11.2	36.4	48.7	100.0



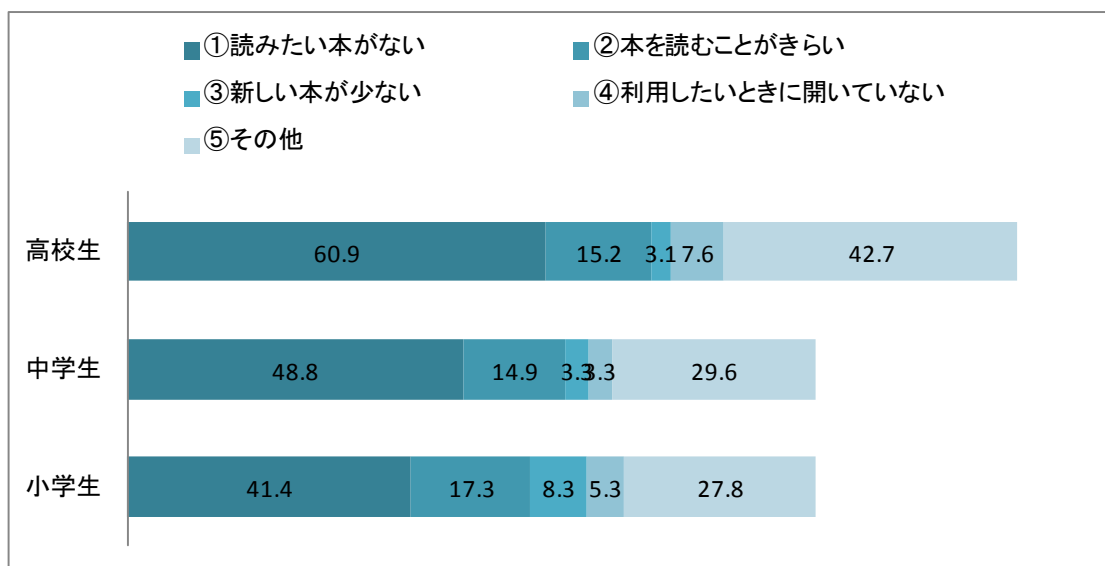
・小学生では「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答した割合が6割を超えているが、中・高生になると3割を超えず学校図書館の利用率が大幅に下がる。

問9 あなたが学校の図書館を利用しない理由は何ですか。

小学生						
	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤その他	合計
人数	55	23	11	7	37	133
比率	41.4	17.3	8.3	5.3	27.8	100.0

中学生						
	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤その他	合計
人数	206	63	14	14	125	422
比率	48.8	14.9	3.3	3.3	29.6	100.0

高校生						
	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤その他	合計
人数	257	64	13	32	180	546
比率	60.9	15.2	3.1	7.6	42.7	129.4



・すべての校種で「読みたい本がない」が半数程度を占め、次いで「その他」の割合が目立つ結果となりました。

問 10 あなたは市立図書館をどのくらい利用していますか。

小学生

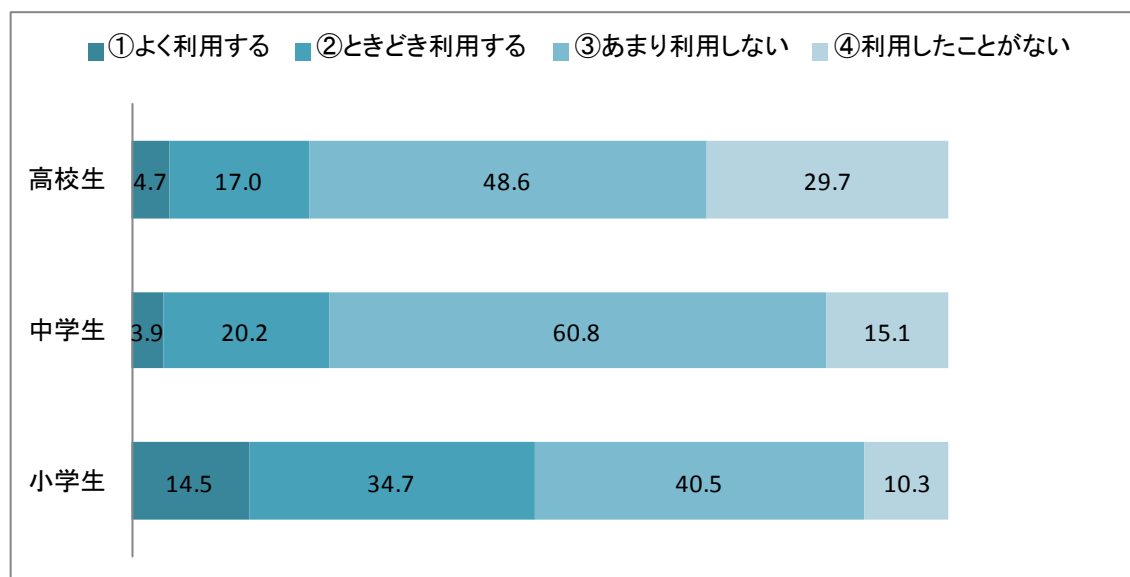
	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	55	132	154	39	380
比率	14.5	34.7	40.5	10.3	100.0

中学生

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	22	114	343	85	564
比率	3.9	20.2	60.8	15.1	100.0

高校生

	①よく利用する	②ときどき利用する	③あまり利用しない	④利用したことがない	合計
人数	30	109	311	190	640
比率	4.7	17.0	48.6	29.7	100.0



・小学生では「よく利用する」または「ときどき利用する」と回答した割合が半数近くあるが、中・高生になると2割程度に止まり、市立図書館の利用率が大幅に下がる。学校図書館の利用率と同様の結果となった。

問 11 あなたが市立図書館を利用しない理由は何ですか。

(問 10 で③または④と回答した方のみ)

小学生

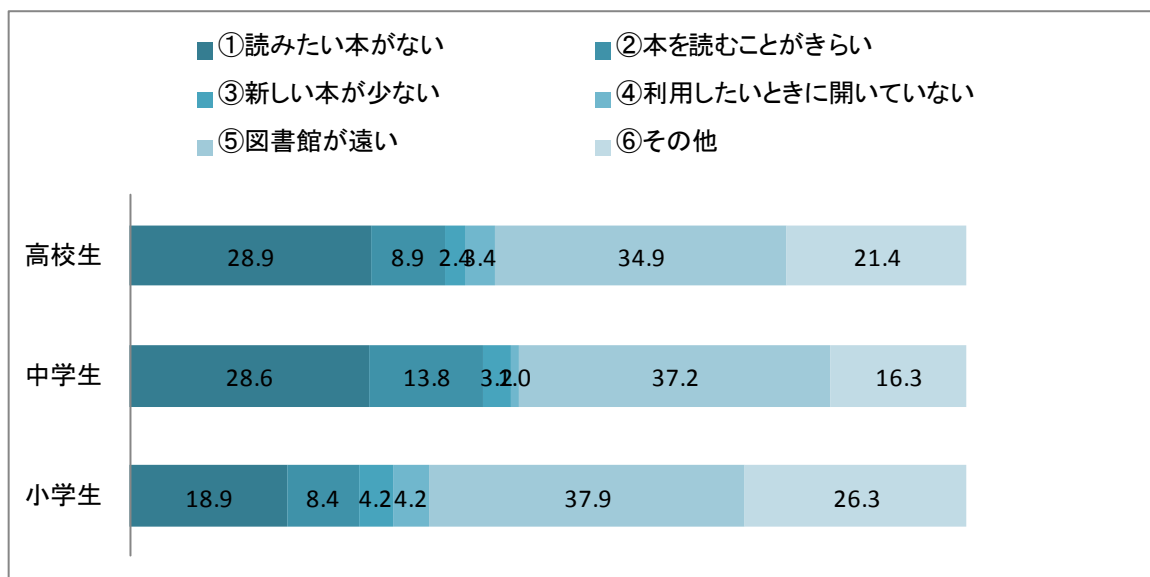
	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤図書館が遠い	⑥その他	合計
人数	36	16	8	8	72	50	190
比率	18.9	8.4	4.2	4.2	37.9	26.3	100.0

中学生

	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤図書館が遠い	⑥その他	合計
人数	116	56	13	4	151	66	406
比率	28.6	13.8	3.2	1.0	37.2	16.3	100.0

高校生

	①読みたい本がない	②本を読むことがきらい	③新しい本が少ない	④利用したいときに開いていない	⑤図書館が遠い	⑥その他	合計
人数	143	44	12	17	173	106	495
比率	28.9	8.9	2.4	3.4	34.9	21.4	100.0



・小・中・高校いずれも4割弱が「市立図書館が遠い」ことを利用しない理由の1位に挙げ、次いで「読みたい本がない」という結果になりました。

問 12 あなたは図書館行事に参加したことがありますか。

小学生

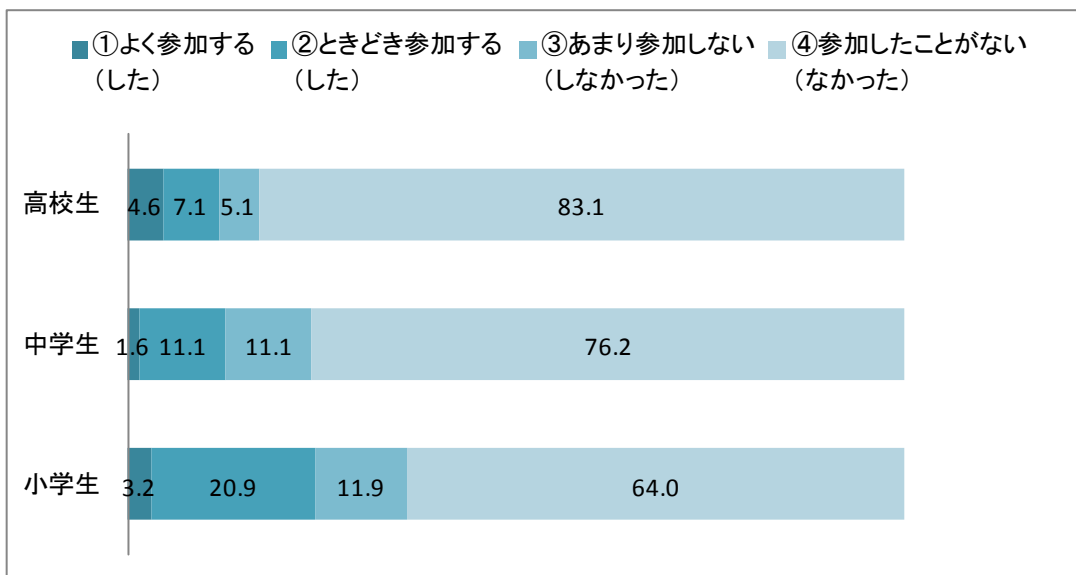
	①よく参加する (した)	②ときどき参加する (した)	③あまり参加しない (しなかった)	④参加したことがない (なかった)	合計
人数	12	79	45	242	378
比率	3.2	20.9	11.9	64.0	100.0

中学生

	①よく参加する (した)	②ときどき参加する (した)	③あまり参加しない (しなかった)	④参加したことがない (なかった)	合計
人数	9	63	63	433	568
比率	1.6	11.1	11.1	76.2	100.0

高校生

	①よく参加する (した)	②ときどき参加する (した)	③あまり参加しない (しなかった)	④参加したことがない (なかった)	合計
人数	30	46	33	537	646
比率	4.6	7.1	5.1	83.1	100.0



・図書館行事への参加経験がまったくないと回答した割合が、小学校で6割超、中学校で7割超、高校で8割超という結果となった。

問 13 あなたが図書館行事に参加しない理由は何ですか。

(問 12 で③または④と回答した方のみ)

小学生

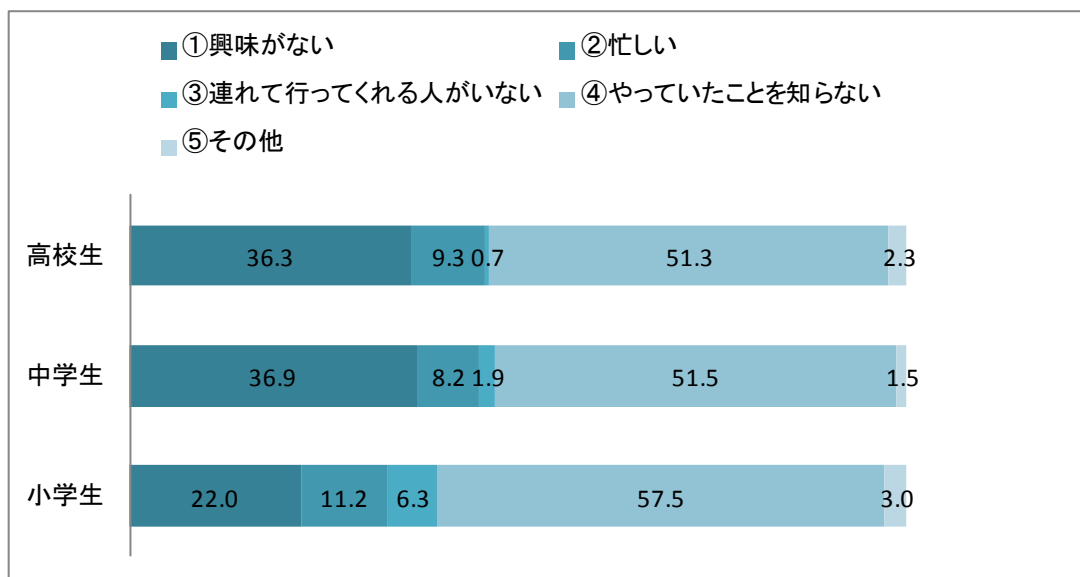
	①興味がない	②忙しい	③連れて行ってくれる人がいない	④やっていたことを知らない	⑤その他	合計
人数	59	30	17	154	8	268
比率	22.0	11.2	6.3	57.5	3.0	100.0

中学生

	①興味がない	②忙しい	③連れて行ってくれる人がいない	④やっていたことを知らない	⑤その他	合計
人数	171	38	9	239	7	464
比率	36.9	8.2	1.9	51.5	1.5	100.0

高校生

	①興味がない	②忙しい	③連れて行ってくれる人がいない	④やっていたことを知らない	⑤その他	合計
人数	202	52	4	286	13	557
比率	36.3	9.3	0.7	51.3	2.3	100.0



・図書館行事に参加しない理由として、小・中・高校いずれも「興味がない」が1位となる一方で、半数以上が「その他」と回答しました。

問 14 昨日、あなたは次のことをするのにどのくらい時間を使いましたか。

		①0分	②15分以内	③30分以内	④1時間以内	⑤2時間以内	⑥3時間以内	⑦それ以上
家で勉強をした	小学生	2.9	10.6	22.3	47.5	12.5	2.4	1.9
	中学生	10.1	11.5	16.7	31.1	23.3	5.7	1.6
	高校生	43.1	6.4	10.6	19.9	10.6	4.1	5.4
塾やおけいこ事に行った	小学生	50.5	0.3	4.3	11.4	20.9	9.8	2.7
	中学生	75.2	0.5	2.9	5.2	10.8	3.4	2.0
	高校生	88.1	1.2	1.2	1.8	4.8	2.0	1.0
本・雑誌・新聞を読んだ	小学生	30.9	30.1	22.4	11.5	2.2	1.4	1.6
	中学生	34.3	24.0	20.0	13.7	4.7	1.6	1.6
	高校生	51.7	16.5	14.0	10.5	4.1	1.6	1.5
テレビ・DVDを見た	小学生	5.6	7.5	16.9	28.2	24.1	10.5	7.2
	中学生	7.7	5.7	12.5	28.9	26.2	10.0	9.0
	高校生	16.8	9.4	13.8	26.4	17.5	9.1	7.1
お手伝いをした	小学生	32.8	40.4	19.1	5.7	1.1	0.3	0.5
	中学生	34.8	32.8	19.4	8.3	2.9	0.9	0.7
	高校生	51.7	23.9	14.0	6.4	2.0	0.7	1.3
外で遊んだりスポーツをした	小学生	23.6	10.7	12.1	10.2	22.3	15.3	5.9
	中学生	36.3	7.1	6.3	7.1	18.0	14.1	11.1
	高校生	55.9	5.8	4.3	9.1	6.9	13.0	5.0
音楽を聴いた	小学生	41.8	27.2	13.5	12.7	1.3	1.9	1.6
	中学生	19.6	17.3	18.2	19.4	13.7	4.6	7.1
	高校生	15.5	10.7	19.7	22.6	13.0	6.0	12.4
スマホやPC、ゲームをした	小学生	28.9	11.7	14.3	22.0	12.5	5.3	5.3
	中学生	10.5	7.0	11.4	24.2	24.2	9.8	12.8
	高校生	4.5	5.8	9.7	21.5	22.7	13.2	22.6

・全体的にみると、30分以上「家で勉強をした」小学生は7割近くで、日々家庭学習に取り組んでいる様子が見える。「塾やおけいこ事に行った」のは小学生が最も多く、「本・雑誌・新聞を読んだ」のも小学生が最も多いが30分以内が8割である。「テレビ・DVDを見た」小・中学生は9割を超え、高校生も8割を超える。しかし、1時間以上見たのは小・中学生で4割強、高校生では約1/3である。「お手伝いをした」のは小・中学生では約2/3、高校生になると半数以下に減る。「外で遊んだりスポーツをした」のは小学生が最も多く約3/4いる。校種が上がると減っていき、高校生では4割強になる。「音楽を聴いた」のは高校生が最も多く8割を超える。「スマホやPC、ゲームをした」のは高校生ではほぼ全員である。小学生でも3/4、中学生でも9割近くである。

「名寄市子どもの読書活動」に関するアンケート調査結果（施設用）

（幼児施設）

問1 図書スペースを設置しているか。

	している	していない	合計
回答施設数	10	0	10
比率	100%	0%	100%

問2 図書貸出の実施状況

	している	していない	合計
回答施設数	6	4	10
比率	60%	40%	100%

問3 読み聞かせを実施しているか

	している	していない	合計
回答施設数	10	0	10
比率	100%	0%	100%

問4 子どもが本に興味を持つための取組を行っているか。

	している	していない	合計
回答施設数	9	1	10
比率	90%	10%	100%

問4 子どもが本に興味を持つための各施設での具体的な取組

- ・絵本の配置を、表紙を見せるように工夫している。
- ・絵本に登場する人物に関するクイズを行っている。
- ・絵本の内容から表現遊びに発展させる工夫をしている。
- ・毎日、絵本の読み聞かせを行っている。
- ・絵本を、手に取りやすい場所に配置している。 など

問5 子どもが家庭で本を読むために、保護者に働きかけをしていること

- ・絵本の貸出
- ・「子どもに読んであげたいおすすめ絵本」（市立図書館発行）を保護者に配布している。
- ・おたよりで読み聞かせを推奨している。
- ・絵本の購入を推奨している。 など

(小・中・高校)

問1 朝読書を実施しているか(小・中学校のみ)

	している	していない	合計
回答施設数	12	0	12
比率	100%	0%	100%

問2 読み聞かせを実施しているか(小・中学校のみ)

	している	していない	合計
回答施設数	9	3	12
比率	75.0%	25.0%	100%

問3 授業で学校図書室を利用しているか

	している	していない	合計
回答施設数	13	1	14
比率	92.9%	7.1%	100%

問4 児童生徒の読書活動推進に向けて取り組んでいること

- ・スタンプラリー
- ・読書週間の設定
- ・図書委員によるオススメ本の紹介、ポスターや掲示物の作成など
- ・学校司書による配架の工夫
- ・ブックトーク集会
- ・保護者による読み聞かせ
- ・児童によるPOPの作成
- ・図書新聞の作成 など

問5 子どもが家庭で本を読むために、取り組んでいること

- ・図書の貸出
- ・読書貯金(読んだ冊数に応じてポイントが貯まる)
- ・学校だより、学級通信での啓発
- ・朝読書による習慣づけ
- ・読書のきっかけづくりを逃さず働きかけている。

用語説明

※1 レファレンス

図書館利用者が調べものをするために必要な資料や情報を、図書館職員が図書館の資料や機能を活用して手助けして利用者と資料とを結びつける業務。

※2 読み聞かせ

本を見せながら、読んで聞かせること。保護者や図書館職員、保育士などが子ども一人ひとりまたは小グループに対して行うこと。

※3 ブックトーク

図書館職員が子どもなどの集団を対象にして、テーマに合った本を何冊か紹介すること。対象者に対して、読書意欲を起こさせる効果があります。

※4 ストーリーテリング

絵本の読み聞かせとは違い、絵に頼らずに子どもたちに語り聞かせることをいいます。子どもたちは話し手の話に耳を傾け想像することによって、物語の世界に入り込むことができます。

※5 ブックリスト

一定の基準により、おすすめするために作成した簡便な図書のリスト。

※6 自動車文庫

利用者の近くまで図書館職員が資料とともにバスで移動し、貸出やレファレンスなどの図書館サービスを提供する図書館サービス。通称「やまゆり号」。

※7 ペンギンクラブ

名寄本館で行う乳幼児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせなどを行う通年行事。
毎月第1・3木曜日に実施。

※8 おはなしクラブ

名寄本館で、幼児・児童・小学生を対象とした絵本の読み聞かせなどを行う通年行事。
4月から9月までは、毎週金曜日。10月から3月までは、第2・4土曜日に実施。

※9 おはなしポケット

風連分館で乳幼児と保護者を対象とした絵本の読み聞かせなどを行う通年行事。
毎月第3金曜日に実施。

※10 おはなしタイム

風連分館で幼児・児童を対象とした絵本の読み聞かせなどを行う通年行事。
毎週水曜日に実施。

第3次名寄市子どもの読書活動推進計画

平成29年3月

編集／発行 名寄市教育委員会 市立名寄図書館
〒096-0010 名寄市大通南2丁目
電話 01654-2-4751
FAX 01654-2-4897